

### ○令和6年度総会を開催しました

去る令和6年(2024)5月11日19時より、矢奈比賣神社（見付天神）拝殿において、見付天神裸祭保存会令和6年度総会を開催しました。多くの関係者が参集し、令和5年度事業を総括するとともに、令和6年度の活動計画及び予算が、概ね原案どおり承認されました。特に今年度は、堂入り後鬼踊りから神輿出御に至る時間帯における境内警固と拝殿周辺の安全確保を強化すること、子どもや若年層の祭りへの参加を強く促す方策を強化されることを確認しました。今年度の重点活動方針は次のとおりです。

### 令和6年度裸祭重点活動方針

- 1 暴力追放、境内警固の徹底** 裸祭存続に係る暴力行為や迷惑事例は警察等関係機関と連携し、保存会全体で協議しその対応にあたる。境内周辺の警固は観客の増加に伴い機能しなくなっている。観客と祭典参加者の安全と円滑な祭りを運行するために双方に一定の距離を取ることで健全な境内警固と拝殿周辺の安全を確保する。
- 2 裸祭大祭当日の交通安全・規制について** 祭典参加者の交通規制の内容は警固長・警固を中心に各祭組で徹底することで参加者の安全で楽しい祭りを運行することに留意する。自治会は住民に対し事前に交通規制の内容を回覧板や町内ごとに定められた連絡手段にて周知徹底を図る。また、規制対象となる町内は危険箇所を事前に話し合い大祭当日に備える。
- 3 祭典行事への参加促進について** 10年先を見据えた参加者増加を各町内で話し合い、年間を通して子供を含めた家族で参加できる行事を各町の自治会を中心に活性化していく。
- 4 中学生の祭り参加と地域貢献について** 総合学習の一環として学校と連携して実地する「すがりの藁づくり」や「裸祭の紹介」を通じて生徒たちに裸祭を知る環境を作り、浜垢離や男子生徒の大祭（大人連）への参加に繋げていく。また、地域貢献については各祭組が具体的な項目を事前告知し地域貢献に参加しやすい環境を整えていく。
- 5 小学生の祭典行事参加について** 一連の祭典行事に子供たちの参加増加を目指し、磐田北小学校・富士見小学校や各町の保存会青年部員子供会との連携を強化する。そのためにも「女性と語る会」や「子供連連絡会」等の場を通じて小学生をもつ保護者に裸祭に対する理解を促すとともに、祭典行事に参加しやすい環境を整えていく。
- 6 防潮堤工事に伴う浜垢離の実地について** 今年度も昨年と同様の浜垢離会場を予定している中、実行部会が中心となり住民が参加しやすい浜垢離会場の環境づくりを検討していく。お祭り広場は青年部を中心に子供たちが安心して参加できるように配慮し楽しい内容とする。
- 7 協賛金と裸祭の予算執行について** 自治会と崇敬者会を中心に、保存会全体で協力し各町内で協賛を呼び掛け会計の健全化を図る。予算内容は住民より支持される明朗なものとして予算立てをする。また、特別協賛金については実施しない方向で調整する。
- 8 裸祭ガイドブックの作成と広報活動について** 裸祭をこれまで見たこと、経験したことがない方でもわかりやすい内容とスケジュール、今年の見所を掲載する。各町内の祭り事の伝統を継承するためにも祭組の特集を今年度よりシリーズ化していく。ホームページは早い段階で更新し内外に発信をしていく。



冒頭あいさつをする中山会長



熱心に聞き入る出席者

## ◆城山中1年生による裸祭ワークショップを開催しました

去る令和6年(2024)4月23日、城山中学校1年生を対象に、5・6時間目の授業を充てて、裸祭ワークショップを開催しました。

これは、将来を担う若者たちに、「裸祭を通じて私たちの『ふるさと磐田』を盛り上げるためにどうしたらいいか」という問題意識の下、見付天神裸祭の継承にあたって直面する課題を見つけ出してもらうこと、最終的には、課題を自分ごととして捉え、「私たち(中学生)にできること」、「大人たち(保存会)にやってもらいたいこと」を提案してもらい、地域社会を担う当事者としての意識を深めてもらおうとする考えから企画したものです。

当日は、5時間目に大橋事務局長による裸祭の概要説明を聴講し、座学で知識を深めてもらった後、ブレインストーミング(KJ法)による、グループワーク(1班:7~8名程度)を行い、裸祭継承にあたっての課題を抽出しました。

後日各クラスでは、担任の先生方のご尽力を得て、このグループワークを継続してもらっています。6月24日に保存会事務局を前に、その成果を発表してもらいます。その結果内容については、次号でお知らせする予定です。



会場風景



祭りの概要を説明する大橋事務局長

## ◆今年の大祭では、鬼踊りを拝殿濡れ縁に上がって見学することはできません

近年のSNS時代の世相を反映して、大祭1日目の鬼踊りを拝殿濡れ縁に上がって見物し、これをスマートフォン等で撮影しようとする裸衆ではない住民や観客が増加傾向にあり、拝殿濡れ縁の混雑が著しい状況があります。また二番觸の煙火が上がって一斉消灯の段になっても、スマートフォン等の電源をオフにせず、明かりが漏れてトラブルになっているケースも増えてきています。

保存会では、重点活動方針における安全対策も踏まえ、これまで自由に乗降のできた東西のスロープを廃し、見物のみを行う人が拝殿濡れ縁に上がることができないような対策を取ることとしました。詳細は別途お知らせいたしますが、正しく伝統を継承し、かつ安全に祭礼の諸行事が挙げるための措置であることから、地域住民皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### ○今後の主な活動日程

- 6月 1日(土) 19:00~ 女性と語る会(矢奈比賣神社つつじ館)
- 6月18日(火) 9:25~ 6年生総合学習(富士見小学校)
- 6月22日(土) 19:00~ 実行部会・青年部会(見付交流センター)
- 6月24日(月) 14:25~ 裸祭ワークショップ発表会(城山中学校)
- 7月 5日(金) 9:25~ 5年生総合学習(富士見小学校)
- 7月 6日(土) 19:00~ 子供連連絡会(見付交流センター)
- 7月11日(木) 9:30~ 5・6年生総合学習(磐田北小学校)
- 7月21日(日) 19:00~ 第2回理事会(矢奈比賣神社つつじ館)
- 8月 3日(土) 19:00~ 全体会議(ワークピア磐田)
- 8月17日(土) 19:00~ 警固研修会(矢奈比賣神社拝殿)
- 8月29日(木) 14:30~ 総合学習準備【藁搬入・はかま取り・地域貢献説明】(城山中学校)
- 9月 1日(日) 祭事始・御斯葉下ろし
- 9月 2日(月) 14:30~ 総合学習(城山中学校)
- 9月 4日(水) 浜垢離
- 9月 6日(金) 御池の清祓い
- 9月 7日(土) 大祭一日目
- 9月 8日(日) 大祭二日目